

和田区 地域協議会だより

令和4年10月25日発行

発行：和田区地域協議会
編集：和田区地域協議会・編集委員
南部まちづくりセンター
Tel. 025-522-8831 ・ Fax 025-522-8832

第51号

- ▶ **自主的審議** 上越妙高駅周辺の整備、活性化について……………1、2、3頁
- ▶ **活動報告** 地域自治推進プロジェクト等の説明……………3頁
- ▶ **審議結果** 諮問事項 新市建設計画の変更について……………3頁
- ▶ **紹介** 令和4年度地域活動支援事業の活動状況 ……………4頁

自主的審議 上越妙高駅周辺の整備、活性化について

吹上・釜蓋遺跡応援団の皆さんと意見交換を行いました



和田区地域協議会では「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」をテーマに話し合っています。7月18日に吹上・釜蓋遺跡応援団の皆さんと意見交換を行いました。

応援団の皆さんは、「国史跡 斐太遺跡群 吹上遺跡・釜蓋遺跡」を盛り上げるため、土器や勾玉のものづくりや花の育成などの活動をされています。

「釜蓋遺跡等を活用した上越妙高駅周辺の活性化」をテーマに話し合い、今後の協議の参考とさせていただきました。

「釜蓋遺跡等を活用した上越妙高駅周辺の活性化」についての主な意見

- ・ イベントや祭りで賑わいをつくる（応援団員）
- ・ 上越妙高駅から釜蓋遺跡ガイダンスの間に花や土器等を置いて人を誘導する（協議会委員）
- ・ 吹上・釜蓋遺跡応援団の人手が不足しているので、人手を増やす（応援団員）
- ・ 釜蓋遺跡公園の一部分に集中的に花を植える（協議会委員）
- ・ 遺跡だと分かるような標示や建造物を設置する（応援団員）
- ・ 上越妙高駅に釜蓋遺跡をアピールする看板をつける（協議会委員）
- ・ 釜蓋遺跡の発掘を進めて、新しい発見をする（応援団員）
- ・ 釜蓋遺跡公園の芝生広場でキャンプができるようにする（協議会委員）

吹上・釜蓋遺跡応援団 団員募集中です！

応援団では釜蓋遺跡公園を中心に、ものづくり（土器や勾玉づくり など）や花の育成などの活動をしています。お申込やお問い合わせは、吹上・釜蓋遺跡応援団事務局（釜蓋遺跡ガイダンス内 TEL 520-7166）で受け付けています。



自主的審議 上越妙高駅周辺の整備、活性化について

上越妙高駅周辺の現地視察を行いました

自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」の今後の審議に生かすため、8月7日に上越妙高駅周辺にあるフルサット（西口）、JM-DAWN（西口）等を視察し、ご説明いただきました。

フルサット（西口）



- ・新幹線開業1年後から「フルサットがぎゅっと詰まったコンテナ商店街」として飲食店等が営業している。7年目となった。
- ・コンテナの一つを市の補助制度を活用して、コワーキングスペース（共有できるオフィス空間）とした。
- ・コロナ禍で飲食店が結構大変な状況。駅前でいろいろなお客様が来る。コロナ対策をして営業している。
- ・今日はラーメン屋さんが仲間とイベントをしている。各店舗がイベントをして発信している。
- ・草刈りなど、地域の皆さんに少しずつ手伝っていただいていることがあり、ありがたい。

JM-DAWN（西口）

- ・昨年12月に開設したローカル5Gラボで、スタジオ、コワーキングスペース、進出企業がいるサテライトオフィススペース等がある。
- ・ローカル5G（次世代移動通信システム）は産業用。実証実験を通じて、産業・技術の創出、交流人口の拡大等を図りたい。
- ・13の企業、団体の共同事業体でやっている。
- ・スタジオ、釜蓋遺跡公園といった屋内外でローカル5Gの実証実験ができ、新幹線駅前でもあり、国内でも稀有な場所で注目されている。
- ・フルサットとも連携している。
- ・地域の皆さんも気軽に利用してほしい。



旧JA跡地など（東口）

視察当日は猛暑のため、上越妙高駅自由通路東口側から、旧JA跡地、旧コスガ家具跡地などの位置を確認しました。

その他、委員より、えちごトキめき鉄道沿いに草が茂り、写真を撮っている人の妨げになっている等の意見がありました。



活動報告

地域自治推進プロジェクト等の説明を受けました

第2回地域協議会（5月18日開催）で、事務局より市の地域自治推進プロジェクト及び令和4年度の地域協議会の取組等について説明がありました。

地域自治推進プロジェクトは、市長公約の実現に向けて市が取り組むプロジェクトの一つで、複数年をかけて検討するとしています。また、今年度、地域協議会に取り組んでほしい事項として、①自主的審議事項による議論を進め、市の令和5年度予算への反映を図る場合は、9月を目途に「元気事業」（地域が主体的に取り組む事業で、市に資金面等の支援を求める制度）の提案等を行うこと、②「地域活性化の方向性」（委員間の認識の共有等を図るもの）の作成に着手することについて説明がありました。

自主的審議 上越妙高駅周辺の整備、活性化について

（仮称）地域独自の予算の説明を受け、今後の方向性を協議

第6回地域協議会（8月17日開催）及び第7回地域協議会（9月21日開催）で、事務局より「（仮称）地域独自の予算」の概要（案）の説明がありました。

地域独自の予算（案）は、地域団体、地域協議会などが地域活性化等を図る事業を提案でき、南部まちづくりセンター等が予算要求する制度で、地域活動支援事業を活用した事業のうち、地域独自の予算（案）の要件に該当する事業は、市の令和5年度予算要求につながっていく流れが含まれていることを確認しました。

和田区地域協議会では、市の令和5年度予算への元気事業の提案等の可能性も見据え、自主的審議事項「上越妙高駅周辺の整備、活性化について」を協議してきましたが、提案期限の9月まで時間がないことなどから、協議の結果、市の令和6年度予算へ向けた地域独自の予算（案）の提案を検討していくこととしました。

審議結果 諮問事項 新市建設計画の変更について

審議の結果、「支障なし」と判断

第8回地域協議会（10月19日開催）で、新市建設計画の変更についての市の諮問を審議しました。新市建設計画とは、上越市と13町村との合併にあたり、合併後の上越市の建設を総合的かつ効果的に推進することを目的に平成16年に策定されたもので、上越市の建設の基本方針とそれを実現するための施策及び財政計画を中心に構成されています。

新市建設計画に位置付けた事業は「合併特例債」という、事業費の7割が国から補填される有利な借金が可能となるメリットがあります。

今回の変更内容は、令和5年度以降に合併特例債の活用が見込まれる事業（上越斎場の建設、上越地域医療センター病院の改築の2件）があることから、新市建設計画の終期を現行の令和4年度から令和11年度へ延長するとともに、統計データの更新をするものです。

審議の結果、「支障なし」と判断しました。

紹介 令和4年度地域活動支援事業の活動状況

住民参加による駅周辺の景観向上事業 提案団体：上越妙高ウェルモ会

上越妙高駅周辺に彩りと活気をもたらすことを目的に、7月16日に地域住民が参加して花苗のプランターづくりのワークショップを



開催しました。プランターは駅周辺の店舗前等に設置しました。

上越妙高駅賑わいづくり環境整備事業 提案団体：上越妙高駅と共に歩む会

上越妙高駅及び駅周辺の賑わいの創出、上越地域の観光情報の発信や知名度アップを図るため、駅自由通路等に地域のおもてなしの心や魅力情報を発信するのぼり旗を設置しました。



今泉城跡の大ケヤキ保護活用事業 提案団体：上越妙高駅と共に歩む会

上越妙高駅周辺の賑わい創出の一環として、駅周辺地域の歴史的文化的資産を保護・活用することを目的に、地域の宝「今泉城跡の大ケヤキ」に係る美化活動、情報発信活動等を行っています。



石沢地区および稲荷地区の古文書（更正図）の保存と活用事業 提案団体：大和郷土研究会

和田地区の歴史の掘り起こしにつなげ、地域愛を醸成するため、10月3日に「江戸期～明治期の古地図（更正図）から大和地区の歴史を読み解く！」と題し、公開講座（中間報告会）を開催しました。



史を読み解く！」と題し、公開講座（中間報告会）を開催しました。

和田区地域協議会を傍聴してみませんか？

和田区地域協議会は月1回程度、第3水曜日の午後6時30分から

ラーバンセンター2階の第4研修室

（大和6丁目3番30号）で開催しています。

地域協議会は公開しており、どなたでも傍聴できますのでお気軽にお越しください。決定した開催日は、市のホームページでお知らせしています。

